

DX（デジタルトランスフォーメーション）の導入

人材育成上の課題・目標

- ・DXの推進を考えているがその導入手順を知りたい
- ・DX導入に必要なシステム開発の概要を知りたい
- ・システム化の全体像を理解し、ITベンダに対する確かな要望を出せるようになりたい
- ・DX導入手法とメリット、デメリットを知りたい
- ・デジタル技術を導入する前に、費用対効果を検証したい



課題解決・目標達成を目指して

- ・DX導入の動向を知る
- ・IT新技術の動向を知る
- ・DX推進のノウハウを理解する
- ・開発するシステムの全体像を把握し、管理できる
- ・DX導入の推進役を務めることができる

コースのねらい

自社の業務変革を目指して、業務のシステム化に向け、自社のニーズに合致したシステムを企画できる知識を習得する。

カリキュラム（例）

基本項目	主な内容（例）
■ DX導入手法とデジタル技術の活用	・DXの導入手法の事例紹介 ・デジタイゼーション ・デジタライゼーション
■ DX導入手順	・DX推進部門（担当）の設置 ・現状分析と課題の洗い出し ・ビジョンの共有、見える化
■ システム開発手法	・システム活用・開発工程の上流部の内製化 ・アジャイル開発の進め方 ・開発スケジュール計画
■ DX推進検証	・P o Cを使用した検証
演習（例）	・データ収集・蓄積・加工（形式の統一） ・データ活用・データ利用 ・P o Cを使用した検証
応用・実践要素（例）	・DXに必要なITスキルの理解と専門メンバの育成 ・関係会社間のデータ統合

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
3,300円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
5,500円（税込）

※ 金額は、1名あたりの受講料です。
※ 6～30時間の間で設定可能です。

推奨対象者

中堅層、管理者層

関連コース

- A 生産管理
 - ・在庫管理システムの導入
- A 流通・物流
 - ・流通システム設計
 - ・物流システム設計
- A バックオフィス
 - ・データ活用で進める業務連携
 - ・企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント
 - ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
- B 組織マネジメント
 - ・成果を上げる業務改善
 - ・ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善
 - ・DX人材育成の進め方

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。